

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【公表番号】特表2010-522398(P2010-522398A)  
 【公表日】平成22年7月1日 (2010.7.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-026  
 【出願番号】特願2010-501056(P2010-501056)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F 9/445 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 L

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月23日 (2010.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

関連ソフトウェアの存在についてユーザに通知するとともに、このようなソフトウェアのインストールを可能にする方法であって、

ブラウジングセッション中にコンピュータデバイス上で実行中のブラウザとのユーザインタラクションをモニタするステップと、

前記モニタしたユーザインタラクションに基づいて前記ブラウジングセッションに関するコンテキストを判定するステップと、

前記コンテキストに関連するソフトウェアが利用可能かどうかを判定するステップと、

前記判定したソフトウェアを前記ユーザに推奨するステップと、

前記判定したソフトウェアの前記インストールを、ページ内インストーラを通じて可能にするステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記可能にするステップは、

前記ブラウザがサポートされたブラウザであるかどうかを判定し、前記ブラウザがサポートされたブラウザでない場合、前記判定したソフトウェアの前記インストールを、標準インストーラを通じて可能にするステップと、

前記コンピュータデバイス上に前記必要なコードライブラリがインストールされているかどうかを判定し、前記コンピュータデバイスにあらゆる必要なコードライブラリをインストールするステップと、

中央アプリケーションサーバからインストールスクリプトを取得するステップと、

前記ブラウザに前記インストールスクリプトを開始させるステップと、

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記インストールスクリプトの少なくとも一部はデジタル署名される、ことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

デジタル署名された前記インストールスクリプトの前記一部は、実行するために高い権限を必要とする命令を含む、

ことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記デジタル署名に基づいて、前記インストールスクリプトが信頼できるソースから得たものであることを検証するステップをさらに含む、  
ことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記コンテキストは、前記ユーザが前記ブラウザを介して行なった検索の結果に部分的に基づいて判定される、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記検索は、コンピュータソフトウェアアプリケーションリポジトリの検索を含む、  
ことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記コンテキストは、前記ブラウザが現在表示している前記ページ内のキーワードに部分的に基づいて判定される、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記コンテキストは、前記ブラウザが現在表示している前記ページに関連するメタデータに部分的に基づいて判定される、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

ソフトウェアのインストールを可能にするためのシステムであって、  
アプリケーションサーバと、  
アプリケーション依存性データベースと、  
コンピュータデバイス上で動作中のブラウザが解釈可能なコマンドセットと、  
を含み、前記コマンドセットは、前記ブラウザにより解釈された場合、  
前記アプリケーション依存性データベースからインストールスクリプトを取得し、  
前記インストールスクリプトにおいて参照したファイルを前記アプリケーションサーバから取得し、  
動作するために高い権限を必要とする前記インストールスクリプトの少なくとも前記一部が、信頼できるソースによりデジタル署名されていることを検証し、  
前記インストールスクリプトを実行して前記ソフトウェアをインストールする、  
ことを可能にする、  
ことを特徴とするシステム。

【請求項 11】

前記コンピュータデバイスにインストールされた第 1 のコードライブラリをさらに含み、  
該第 1 のコードライブラリは、前記コンピュータデバイス上で実行中のオペレーティングシステムと前記ブラウザとの間のインタラクションを可能にする、  
ことを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記コンピュータデバイスにインストールされた第 2 のコードライブラリをさらに含み、  
該第 2 のコードライブラリは、前記オペレーティングシステム及び前記コンピュータデバイスにインストールされたその他のソフトウェアアプリケーションに関する情報の取得を可能にする、  
ことを特徴とする請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記第 1 のコードライブラリと前記第 2 のコードライブラリとが 1 つのコードライブラリに統合される、  
ことを特徴とする請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記コマンドセットは、前記信頼されるスクリプトの少なくとも一部が信頼できるソースによりデジタル署名されていない場合、前記ユーザに通知するとともに前記インストールを進める許可を前記ユーザに求めるための命令をさらに含む、  
ことを特徴とする請求項 1 0 に記載のシステム。

【請求項 1 5】

コンピュータプログラムロジックを記録したコンピュータ可読媒体を有するコンピュータプログラム製品であって、関連ソフトウェアの前記存在についてユーザに通知するとともにこのようなソフトウェアの前記インストールを可能にするための命令を含み、

ブラウジングセッション中にコンピュータデバイス上で実行中のブラウザとのユーザインタラクションをモニタするための命令と、

前記モニタしたユーザインタラクションに基づいて前記ブラウジングセッションのコンテキストを判定するための命令と、

前記コンテキストに関連するソフトウェアが利用可能かどうかを判定するための命令と、

前記判定したソフトウェアを前記ユーザに推奨するための命令と、

前記判定したソフトウェアの前記インストールを、ページ内インストーラを通じて可能にするための命令と、

をさらに含むことを特徴とするコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 6】

前記ブラウザがサポートされたブラウザであるかどうかを判定し、前記ブラウザがサポートされたブラウザでない場合、前記判定したソフトウェアの前記インストールを、標準インストーラを通じて可能にするための命令と、

前記コンピュータデバイスに前記必要なコードライブラリがインストールされているかどうかを判定し、前記コンピュータデバイスにあらゆる必要なコードライブラリをインストールするための命令と、

中央アプリケーションサーバからインストールスクリプトを取得するための命令と、

前記ブラウザに前記インストールスクリプトを開始させるための命令と、

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 5 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 7】

前記デジタル署名に基づいて、前記インストールスクリプトが信頼できるソースから得たものであることを検証するための命令をさらに含む、

ことを特徴とする請求項 1 6 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 8】

前記コンテキストは、前記ユーザが前記ブラウザを介して行なった検索の結果に部分的に基づいて判定される、

ことを特徴とする請求項 1 5 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 1 9】

前記検索は、コンピュータソフトウェアアプリケーションリポジトリの検索を含む、

ことを特徴とする請求項 1 8 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 2 0】

ソフトウェアのインストールを可能にするためのシステムであって、

ウェブサーバと、

アプリケーションサーバと、

アプリケーション依存性データベースと、

前記ウェブサーバが、該ウェブサーバが提示したコンテンツをレンダリングすることができるブラウザと通信できるようにする通信パスと、

前記ブラウザが解釈可能なコマンドセットと、

を含み、前記コマンドセットは、

前記アプリケーション依存性データベースからインストールスクリプトを取得し、

前記インストールスクリプトにおいて参照したファイルを前記アプリケーションサー

バから取得し、

動作するために高い権限を必要とする前記インストールスクリプトの少なくとも前記一部が信頼できるソースによりデジタル署名されていることを検証し、

前記インストールスクリプトを実行してコンピュータデバイス上にソフトウェアをインストールする、

ことを可能にする、

ことを特徴とするシステム。

【請求項 2 1】

前記コンピュータデバイスにインストールされた第 1 のコードライブラリをさらに含み、該第 1 のコードライブラリは、前記コンピュータデバイス上で実行中のオペレーティングシステムと前記ブラウザとの間のインタラクションを可能にする、

ことを特徴とする請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記コンピュータデバイスにインストールされた第 2 のコードライブラリをさらに含み、該第 2 のコードライブラリは、前記オペレーティングシステム及び前記コンピュータデバイス上にインストールされたその他のソフトウェアアプリケーションに関する情報の取得を可能にする、

ことを特徴とする請求項 2 1 に記載のシステム。

【請求項 2 3】

前記第 1 のコードライブラリと前記第 2 のコードライブラリとが 1 つのコードライブラリに統合される、

ことを特徴とする請求項 2 2 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記コマンドセットは、ブラウザセッションのコンテキストを判定するための命令をさらに含む、

ことを特徴とする請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 5】

前記コンテキストは、前記ユーザが前記ブラウザを介して行なった検索の結果に部分的に基づいて判定される、

ことを特徴とする請求項 2 4 に記載のシステム。

【請求項 2 6】

前記検索は、コンピュータソフトウェアアプリケーションリポジトリの検索を含む、

ことを特徴とする請求項 2 5 に記載のシステム。

【請求項 2 7】

前記コンテキストは、前記ブラウザが現在表示している前記ページ内のキーワードに部分的に基づいて判定される、

ことを特徴とする請求項 2 4 に記載のシステム。

【請求項 2 8】

前記コンテキストは、前記ブラウザが現在表示している前記ページに関連するメタデータに部分的に基づいて判定される、

ことを特徴とする請求項 2 4 に記載のシステム。